

報告第13号

公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について、別冊のとおり報告する。

平成27年8月27日提出

豊川市長 山 脇 実

公益財団法人豊川市国際交流協会経営状況報告書

平成26年度事業報告

豊川市国際交流協会は、平成2年4月1日の設立以来、国際交流、国際親善についての理解と関心を高め、市民による幅広い国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を図ってきました。

平成24年4月からは、愛知県から公益認定を受け、公益財団法人として新たな一歩を踏み出すこととなりました。

こうした中、平成26年度は、引き続き、国際理解を深めるための交流事業や各種講座、在住外国人の生活などを支援するための日本語教室、相談等多文化共生社会づくりのための事業を実施しました。

協会最大のイベントであるワールドフェスティバル2014は、内容の充実を図り、例年以上の参加者となりました。

今後も、ボランティアや関係団体の方々との連携を密にし、公益性を活かしながら時代に即した事業を展開して、外国人を含めた市民が安全で安心して暮らせる地域づくりを目指していきます。

公益目的事業1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会

地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と親善を深めることにより、国際的な視野を広め、国際感覚の醸成を図り、地域レベルでの国際交流、相互理解、友好親善を深めました。

①オイスカ（OISCA）中部日本研修センター青年研修生との交流会

日時 平成26年5月20日（火） 午後6時から

場所 市勤労福祉会館 視聴覚室

参加者 41人（このうちオイスカ研修生8人、指導員1人）

内容 日本の農業技術を習得するためにオイスカ中部日本研修センターに滞在している開発途上国の青年研修生と指導員を招き、ひまわり農業協同組合の協力を得て、カントリーエレベーターやトマト集出荷場を始め市内の農業施設を見学したのち、本協会の会員との交流会を行い、相互の友好と親善を図りました。

②七夕交流会

日時 平成26年6月28日（土） 午後2時から

場所 市勤労福祉会館 視聴覚室

参加者 77人（このうち外国人20人、子ども24人）
内 容 この地域に住む外国籍の子どもたちと一緒に、日本の伝統行事「七夕」にふれながら、交流を図りました。七夕飾りづくり、ゆかたの試着、流しそうめんなどを行いました。

③お月見交流会

日 時 平成26年9月15日（月） 午後6時30分から
場 所 市勤労福祉会館前 玄関スペース
参加者 150人（このうち外国人20人、子ども39人）
内 容 この地域に住む外国人市民等を対象に、日本の伝統行事「お月見」にふれながら、交流を図りました。月明かりの中、キャンドルづくり、ジャズ演奏、絵本の朗読、国旗クイズなどを行いました。

④ワールドフェスティバル2014

日 時 平成26年11月2日（日） 午後0時40分から
場 所 市勤労福祉会館 大研修ホールほか
参加者 500人超
内 容 この地域に住む外国人市民と日本人市民とが、音楽や踊りなどを通して、相互の親睦と国際理解を深めました。「世界の演芸大会」、「豊川の国際交流パネル展」、「世界の民族衣装試着」、「世界のおやつ」などを行いました。

⑤折り紙交流会

日 時 平成27年1月18日（日） 午後2時から
場 所 ウィズ豊川
参加者 46人（このうち外国人とその家族29人）
内 容 日本語教室で勉強している生徒、その友人・家族、先生を対象に、色紙での箱づくり、抹茶を飲むときの作法の紹介を通して、交流を図りました。

⑥節分交流会

日 時 平成27年2月1日（日） 午後1時30分から
場 所 桜ヶ丘ミュージアム さつき・黒松
参加者 86人（このうち幼児3人を含む外国人12人）
内 容 この地域に住む日本人や外国人に日本の文化の一つである節分について、お話、紙芝居、歌、三味線・オカリナ演奏により紹介するとともに、諏訪地区のイメージキャラクター「すわポン」といっしょに豆まきなどをして、相互の交流と国際理解を深めました。

⑦ホームステイによる外国人研修生との交流

ア 期 日 平成26年5月16日(金)から5月18日(日)まで

受入れ人数 マレーシア大学生24人と引率者1人

受入れ家族 14家族

内 容 日本国際協力センター(JICE)が実施した青少年交流事業「JENESYS 2.0」で来日したマレーシア大学生のホームステイを受け入れました。

イ 期 日 平成26年12月5日(金)から12月7日(日)まで

受入れ人数 フィリピン大学生28人と引率者2人

受入れ家族 14家族

内 容 日本国際協力センター(JICE)が実施した青少年交流事業「JENESYS 2.0」で来日したフィリピン大学生のホームステイを受け入れました。

ウ 期 日 平成27年1月16日(金)から1月18日(日)まで

受入れ人数 タイ高校生4人

受入れ家族 2家族

内 容 日本国際協力センター(JICE)が実施した青少年交流事業「JENESYS 2.0」で来日したタイ高校生のホームステイを受け入れました。

(2) ジュニアフレンドシップ事業

青少年の国際化への関心を深めるために、ゲームや野外活動を通して多国籍の外国人との交流を行い、相互理解を図りました。

①キッズワールドサマースクール

日 時 平成26年7月20日(日) 午前8時30分から

場 所 鳳来寺山、旧鳳来寺高校、旧門谷小学校(新城市)

対象者 小学校4、5、6年生

参加者 50人(このうち小学生24人、外国人8人、スタッフ18人)

内 容 子どもたちの国際化への関心を深めるため、鳳来寺山へのハイキングやゲーム、すいか割りなどを通して外国人ゲストとの交流を図りました。

②マレーシア児童・生徒受け入れ事業

期 日 平成27年2月9日(月)

場 所 市勤労福祉会館 第3会議室

参加者 7人(パマジャ2人)

内 容 マレーシアのパマジャ代表者から交流についてのプレゼンテーションを受け、今後の交流のあり方を検討しました。

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・活動の紹介

地域の国際化に関心のある市民を、ボランティアとして募集、登録、育成するとともに、ボランティア活動の紹介を行いました。また、地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動の活性化に向けて支援しました。

①日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録

機関誌「We」やホームページに掲載して、募集、登録を促しました。

②協会の事業実施状況、ボランティアグループの活動状況の紹介、情報交換やボランティア活動における課題について話し合う意見交換会

毎月1回、各部会の代表者からなる運営委員会を開催しました。

開催回数 12回

③市民まつり「おいでん祭」への参加

期 日 平成26年5月24日（土）～25日（日）

場 所 市野球場

内 容 協会事業や各部会の活動をパネルでの紹介、賛助会員やボランティア募集チラシ等の配布、南アメリカの伝統料理や飲み物の販売、民族衣装の展示・試着、南アメリカの伝統的な踊り（ステージ）と音楽演奏（ブース）などを行いました。

(2) 国際理解講座の開催

人権、環境、多文化共生、平和など地球規模の課題への理解を深め、解決に向けた実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした講座や講演会、演奏会を行うことにより、市民の国際理解を深める取り組みを推進しました。

①国際理解講演会の開催

ア 日 時 平成26年6月22日（日） 午後2時から

場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリオ視聴覚室

講 師 大須賀関雄ケネスさん

参加者 60人

内 容 「科学が何の役に立つのか？～日本人・日本の国際化について

考える Part 1」と題する講演会を開催して、日本人や日本が今後、国際社会を生きていくために、科学的な見解の必要性について、理解を深めました。

イ 日 時 平成26年12月7日(日) 午後2時から
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリオ視聴覚室
講 師 大須賀関雄ケネスさん
参加者 59人
内 容 「オペラ椿姫のお菓子と音楽～日本人・日本の国際化について考える Part2」と題する講演会を開催して、日本人が国際社会を生きていくために、心を以て物事を見、対処していく必要性について、理解を深めました。

②世界の料理教室の開催

世界の食文化を理解するため、これまで様々な国の料理の作り方を学んでいます。今年は台湾の家庭料理の作り方を学び、その国の食文化に接しながら国際理解を深めました。

日 時 平成26年6月29日(日) 午前10時から午後1時まで
場 所 市勤労福祉会館 調理実習室
講 師 莊 琇 晶 (ソウ ショウ チン) さん
参加者 37人
内 容 肉団子のスープ、ゆでぶた、麻婆豆腐などを作りました。

③「第6回チェコの夕べ」の開催

愛・地球博で旧音羽町のフレンドシップ国であったチェコ共和国出身の音楽家などによる演奏会を開催することで、チェコ共和国についての理解を深め、音楽を通じた交流をすることができました。

日 時 平成26年7月25日(金) 午後6時30分開演
場 所 市音羽文化ホール
出 演 ダニエル・フォルローさん(チェコ共和国出身、ピアノ)、大須賀
関雄ケネスさん(カナダ国籍、理学博士、オペラ演出家・歌手)
入場者 279人

④文化講座の開催

「どんな国シリーズ」として、2回開催し、それぞれの国の歴史、風俗、習慣などについて紹介していただき、国際的な知識と視野を広めました。

ア 「ネパールってどんな国」

日 時 平成26年9月27日(土) 午後2時から
場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

講 師 ラクパ シェルパさん
参加者 74人 (このうち講師・出演者9人)
内 容 ネパールでのガイドの体験談やネパールの文化、生活習慣の紹介を行いました。

イ 「フランスってどんな国」

日 時 平成27年2月21日(土) 午後1時30分から
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリオ視聴覚室
講 師 久保田アナイスさん
参加者 56人 (このうち講師・出演者2人)
内 容 フランス南西部の街ビアリッツ出身の講師によるフランスの文化や習慣の紹介を行いました。

⑤日本語ボランティア フォローアップ研修の開催

プレースメントテストや日本語を教えるときのポイントやコツなどについての研修を行いました。

期 日 平成26年8月16日(土)・30日(土)
場 所 市勤労福祉会館 研修室
講 師 本多 章義さん(豊川市こぎつね教室コーディネーター)
受講者 26人(会員24人・一般2人)

⑥日本語ボランティア養成講座の開催

「外国の方に日本語を教える」とは何をするのか?また、「日本語ボランティアの役割」と「教室活動のつくり方」について、グループで話し合い、発表することで、今後の日本語教室での活動に生かすべき点を学びました。

期 日 平成27年2月15日(日)、3月8日(日)
場 所 とよかわボランティア・市民活動センタープリオ視聴覚室
講 師 米勢 治子さん(愛知県立大学講師、東海日本語ネットワーク副代表)
受講者 44人(会員28人・一般16人)

(3) 姉妹都市等の交流

海外へ青少年を派遣し、異文化体験や交流、相互理解の機会を通して、地域の国際化を推進する人材の育成を図りました。

また、姉妹都市・友好都市との交流を支援しました。

①高校生海外派遣事業

豊橋市国際交流協会との広域国際交流事業により豊橋市の姉妹都市であるアメリカ合衆国トリード市のトリード大学を会場にして毎年、夏季に開催される

「トリード インターナショナル ユースアカデミー」に市内在住の高校生を派遣し、英語での講義を受けたほか、各国青少年の文化交流への参加や、ホームステイ先での生活体験を通じ、次代を担う青少年の国際的視野を広め、世界の同世代の若者たちとの友好と親善を深めました。

期 日 平成26年7月19日(土)～8月4日(月)(17日間)

訪問先 アメリカ合衆国オハイオ州トリード市

参加者 本市在住高校生4人(そのほか豊橋市在住の高校生6人と引率教諭1人)

②姉妹都市・友好都市との交流の支援

豊川市が実施する姉妹都市アメリカ合衆国キュパティーノ市中学生使節団歓迎会での支援を行いました。

期 日 平成26年6月27日(金)

参加者 11人

(4) 外国語講座

語学学習及び外国人との会話を通して外国文化に触れ、国際的感覚を養いました。英会話6講座、フランス語1講座、中国語2講座、スペイン語1講座を実施しました。

①英会話講座

ア 基礎英会話

平成26年5月12日～8月18日(受講者13人)

イ やさしい英会話

平成26年5月13日～7月29日(受講者23人)

ウ 英会話初級A

平成26年9月2日～11月25日(受講者12人)

エ 英会話初級B

平成26年9月4日～11月20日(受講者24人)

オ 英語で楽しいディスカッション

平成26年12月2日～3月10日(受講者25人)

カ 英語ボランティアガイド入門

平成26年12月2日～3月17日(受講者17人)

②フランス語講座

- ・ 美味しく楽しくフランス語

平成26年5月16日～7月25日(受講者16人)

③中国語講座

- ア 使える中国語1
平成26年8月21日～11月27日（受講者20人）
- イ 使える中国語2
平成26年12月4日～3月26日（受講者22人）

④スペイン語講座

- ・ 楽しくスペイン語
平成26年12月3日～3月18日（受講者13人）

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、充実した日常生活を送ることができるよう支援するために日本語教室を開催するなど日本語習得の機会を提供し、文化や制度などの理解を深められるよう日本語の上達を図り、多文化共生社会づくりを推進しました。

①日本語教室の開催

ア 夜クラス

日本語習得を希望する外国人を日本語の能力別にクラス編成し、能力にあった日本語指導を行いました。

日 時 4月～3月の毎週土曜日 午後7時45分から午後9時まで
(午後6時から7時30分まで補習あり)

場 所 市勤労福祉会館・ウィズ豊川・プリオビル

受講者 延べ206人（36期（3月～7月）94人、37期（9月～2月）112人）

講 師 協会の部会員

内 容 入門から上級まで、20クラスに編成して、1期5か月（概ね20回）で修了し、年2回開講しました。

イ ひるまクラス

日本語を勉強したい人が多くの受講機会が得られるよう、前年度から引続いて午前中の教室を開講しました。

時 期 4月～3月の火曜日～木曜日 午前10時30分から12時まで

場 所 プリオビル

受講者 延べ21人（4期（3月～7月）9人、5期（9月～2月）12人）

講 師 協会のボランティア
内 容 入門から上級まで、小グループ又は個人レッスンで行い、1期
5か月（概ね20回）で修了し、年2回開講しました。

②ひらがなしんぶん発行事業

市内在住の外国人家族を対象に「ひらがな」で、日本の風俗習慣などを中心に、生活に関わる情報を提供し、日本人との円滑な交流ができるようにすることを目的として毎月1回発行し、保育園、幼稚園、小・中学校、市図書館を通して配布しました。

発行回数 12回（毎月1回）
発行部数 830部／回

③豊川市日本語スピーチコンテスト（第5回）

豊川市に在住する日本語が母国語でない小学生以上の男女による日本語スピーチコンテストを開催し、日本での生活を通して考えたことや伝えたいことを発表することにより、国際理解を深めるとともに、市民相互の交流を図りました。

日 時 平成26年11月2日（日） 午後1時30分から
場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室
出場者 11人

- ・小、中学生の部 2人
- ・高校生以上一般の部 9人

なお、小、中学生の部から2人、高校生以上一般の部から3人が、東三河日本語スピーチコンテスト（平成27年1月25日（日）田原文化会館で開催）へ出場しました。

(2) ペクラ事業

この地域に在住するラテンアメリカにつながる子どもたちが、母国語や日本語で円滑なコミュニケーションをとれるように母国語教室及び日本語教室を開催するとともに、学習支援などを実施して、多文化共生社会づくりの促進を図りました。

①小学生クラス

日 時 4月～3月の第1、2、3土曜日 午後2時から午後5時まで
場 所 主に市社会福祉会館（ウィズ豊川）
講 師 専門講師及び協会ボランティア
登録者 40人
内 容 母国語、日本語及び学校の教科の学習支援を行いました。

②中・高生学習支援クラス

日 時 4月～3月の毎週水～土曜日 午後6時から午後9時まで、年間

163回開講

場 所	とよかわボランティア・市民活動センタープリオ（プリオ4階）
講 師	協会のボランティア
登録者	5人
内 容	高校入学や在学のための学習指導を行いました。

③アトリエ

日 時	4月～3月の第1、2、3土曜日の午後6時から午後9時まで、年間38回開催
場 所	主に市社会福祉会館（ウィズ豊川）
参加者	15人（小・中学生）
講 師	協会部会のボランティア
内 容	ラテンアメリカの民族舞踊を教えることで、子どもたちに母国の文化の伝承と意識づけを図りました。

(3) 外国人多言語相談事業

外国人市民が抱える問題に対し、母国語で相談できるよう住民に関する生活情報等の収集、提供を多言語で行うことにより、外国人市民への生活支援の充実を図ることで、多文化共生社会づくりを推進しました。

①スペイン語、英語、中国語による生活相談及び情報提供

・相談件数 184件

(4) 翻訳事業

住民、行政機関、各種団体からの翻訳の依頼に対し、必要な翻訳を行い多文化共生社会づくりに寄与しました。

①個人から行政機関等に提出する公文書、市役所等が外国人向けに提供する行政情報及び公的な文書の翻訳

通年にわたり、英語、中国語、スペイン語の通訳、翻訳などを行いました。

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

(1) 機関誌発行事業

地域の国際化に関する情報を市民や関係団体に情報提供することで、市民レベルでのボランティア活動の推進と地域の国際化を図りました。

①機関誌「We」の発行

発行回数 年4回（5月、8月、11月、2月）

発行部数 1,400部/回

(2) 広報とよかわ「インフォーマ」スペイン語・ポルトガル語版翻訳事業

日本語が分からないために情報格差が生じがちな外国人市民に対し、市広報の行政情報の一部を母国語で提供しました。

①「インフォーマ」の翻訳

発行回数 年12回

発行部数 1,800部/回

(3) 協会ホームページの運営

広報手段として重要なホームページを管理・運営することにより、生活に必要な情報を速やかに提供するとともに、協会の事業やボランティア活動に参加を促し、地域の国際化の推進を図りました。

①ホームページでの情報提供

通年で、ホームページを活用して、本協会の行事予定や活動状況、語学講座や文化講座の諸事業について、より多くの方に情報提供し協会事業への参加を促すための情報発信を行いました。

附属明細書

平成26年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

決算報告

貸借対照表

平成27年3月31日現在

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	2,993,049	2,859,575	133,474
流動資産合計	2,993,049	2,859,575	133,474
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	214,000,000	214,000,000	0
定期預金	1,750,000	1,750,000	0
基本財産合計	215,750,000	215,750,000	0
(2)その他固定資産			
什器備品	22,032	0	22,032
その他固定資産合計	22,032	0	22,032
固定資産合計	215,772,032	215,750,000	22,032
資産合計	218,765,081	218,609,575	155,506
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	123,192	222,993	△99,801
前受金	274,100	145,000	129,100
流動負債合計	397,292	367,993	29,299
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	397,292	367,993	29,299
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	215,750,000	215,750,000	0
(うち基本財産への充当額)	215,750,000	215,750,000	0
2.一般正味財産	2,617,789	2,491,582	126,207
正味財産合計	218,367,789	218,241,582	126,207
負債及び正味財産合計	218,765,081	218,609,575	155,506

正味財産増減計算書
平成26年4月1日～平成27年3月31日

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,782,525	2,782,525	0
基本財産受取利息	2,782,525	2,782,525	0
受取会費	2,521,000	2,630,000	△109,000
賛助会員受取会費	2,521,000	2,630,000	△109,000
事業収益	3,399,574	6,837,210	△3,437,636
参加費等収益	3,184,574	6,649,210	△3,464,636
雑収益	215,000	188,000	27,000
受取補助金等	13,373,891	13,206,347	167,544
受取地方公共団体補助金	13,273,891	13,206,347	67,544
受取民間補助金	100,000	0	100,000
受取寄附金	540,000	40,000	500,000
受取寄附金	540,000	40,000	500,000
雑収益	239,310	206,189	33,121
受取利息	5,506	2,123	3,383
雑収益	233,804	204,066	29,738
経常収益計	22,856,300	25,702,271	△2,845,971
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	16,265,490	18,356,969	△2,091,479
給料手当	452,160	452,160	0
臨時雇賃金	5,412,832	4,932,436	480,396
福利厚生費	1,301,896	1,171,372	130,524
会議費	1,769,475	1,684,810	84,665
旅費交通費	41,208	2,100	39,108
通信運搬費	343,960	3,920,559	△3,576,599
減価償却費	440,217	335,689	104,528
消耗品費	22,032	0	22,032
印刷製本費	756,903	1,357,363	△600,460
賃借料	964,761	782,670	182,091
保険料	1,385,787	283,552	1,102,235
諸謝金	4,239	24,519	△20,280
支払負担金	1,321,420	1,550,651	△229,231
支払助成金	1,618,200	1,519,388	98,812
委託費	270,000	282,000	△12,000
雑費	149,040	57,700	91,340
雑費	11,360	0	11,360
管理費	6,464,603	7,387,556	△922,953
役員報酬	1,808,640	1,808,640	0
給料手当	2,587,654	2,580,233	7,421
臨時雇賃金	325,474	292,843	32,631
福利厚生費	803,591	775,801	27,790
会議費	6,186	4,617	1,569
旅費交通費	26,040	14,040	12,000
通信運搬費	145,981	161,258	△15,277
消耗品費	187,740	179,998	7,742
修繕費	11,340	11,025	315
印刷製本費	23,382	31,500	△8,118
燃料費	56,419	57,288	△869
賃借料	344,340	1,364,015	△1,019,675
諸謝金	0	11,138	△11,138
支払手数料	48,576	37,180	11,396
雑費	89,240	57,980	31,260
経常費用計	22,730,093	25,744,525	△3,014,432
評価損失等調整前当期経常増減額	126,207	△42,254	168,461
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	126,207	△42,254	168,461
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	126,207	△42,254	168,461
一般正味財産期首残高	2,491,582	2,533,836	△42,254
一般正味財産期末残高	2,617,789	2,491,582	126,207
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	215,750,000	215,750,000	0
指定正味財産期末残高	215,750,000	215,750,000	0
III 正味財産期末残高	218,367,789	218,241,582	126,207

正味財産増減計算書内訳書
平成26年4月1日～平成27年3月31日

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科目	公益目的事業会計					小計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	1,391,263	1,391,263	1,391,262	2,782,525
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,391,263	1,391,263	1,391,262	2,782,525
受取会費	0	0	0	0	1,260,500	1,260,500	1,260,500	2,521,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,260,500	1,260,500	1,260,500	2,521,000
事業収益	143,500	2,599,574	508,500	148,000	0	3,399,574	0	3,399,574
参加費等収益	96,500	2,579,574	508,500	0	0	3,184,574	0	3,184,574
雑収益	47,000	20,000	0	148,000	0	215,000	0	215,000
受取補助金等	100,000	1,155,000	235,000	0	7,404,291	8,894,291	4,479,600	13,373,891
受取地方公共団体補助金	0	1,155,000	235,000	0	7,404,291	8,794,291	4,479,600	13,273,891
受取民間補助金	100,000	0	0	0	0	100,000	0	100,000
受取寄附金	40,000	0	0	0	0	40,000	500,000	540,000
受取寄附金	40,000	0	0	0	0	40,000	500,000	540,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	239,310	239,310
受取利息	0	0	0	0	0	0	5,506	5,506
雑収益	0	0	0	0	0	0	233,804	233,804
経常収益計	283,500	3,754,574	743,500	148,000	10,056,054	14,985,628	7,870,672	22,856,300
(2) 経常費用								
事業費	1,650,142	9,704,079	1,426,225	1,999,998	1,485,046	16,265,490	0	16,265,490
役員報酬	49,738	302,947	40,694	58,781	0	452,160	0	452,160
給料手当	595,412	3,626,597	487,155	703,668	0	5,412,832	0	5,412,832
臨時雇賃金	143,209	872,270	117,171	169,246	0	1,301,896	0	1,301,896
福利厚生費	194,642	1,185,548	159,253	230,032	0	1,769,475	0	1,769,475
会議費	31,180	6,836	3,192	0	0	41,208	0	41,208
旅費交通費	800	73,160	270,000	0	0	343,960	0	343,960
通信運搬費	96,369	146,425	34,932	162,491	0	440,217	0	440,217
減価償却費	22,032	0	0	0	0	22,032	0	22,032
消耗品費	254,057	311,299	111,943	0	79,604	756,903	0	756,903
印刷製本費	61,020	199,881	0	675,780	28,080	964,761	0	964,761
賃借料	0	2,100	6,325	0	1,377,362	1,385,787	0	1,385,787
保険料	1,219	0	3,020	0	0	4,239	0	4,239
諸謝金	66,704	1,219,376	35,340	0	0	1,321,420	0	1,321,420
支払負担金	0	1,588,200	30,000	0	0	1,618,200	0	1,618,200
支払助成金	0	150,000	120,000	0	0	270,000	0	270,000
委託費	129,600	19,440	0	0	0	149,040	0	149,040
雑費	4,160	0	7,200	0	0	11,360	0	11,360
管理費	0	0	0	0	0	0	6,464,603	6,464,603
役員報酬	0	0	0	0	0	0	1,808,640	1,808,640
給料手当	0	0	0	0	0	0	2,587,654	2,587,654
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	325,474	325,474
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	803,591	803,591
会議費	0	0	0	0	0	0	6,186	6,186
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	26,040	26,040
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	145,981	145,981
消耗品費	0	0	0	0	0	0	187,740	187,740
修繕費	0	0	0	0	0	0	11,340	11,340
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	23,382	23,382
燃料費	0	0	0	0	0	0	56,419	56,419
賃借料	0	0	0	0	0	0	344,340	344,340
支払手数料	0	0	0	0	0	0	48,576	48,576
雑費	0	0	0	0	0	0	89,240	89,240
経常費用計	1,650,142	9,704,079	1,426,225	1,999,998	1,485,046	16,265,490	6,464,603	22,730,093
評価損失等調整前当期経常増減額	△1,366,642	△5,949,505	△682,725	△1,851,998	8,571,008	△1,279,862	1,406,069	126,207
評価損益等								
当期経常増減額	△1,366,642	△5,949,505	△682,725	△1,851,998	8,571,008	△1,279,862	1,406,069	126,207
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△1,366,642	△5,949,505	△682,725	△1,851,998	8,571,008	△1,279,862	1,406,069	126,207
一般正味財産期首残高								2,491,582
一般正味財産期末残高								2,617,789
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								0
指定正味財産期首残高								215,750,000
指定正味財産期末残高								215,750,000
III 正味財産期末残高								218,367,789

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事業又は状況はない。
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
定率法によっている。
 - (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	214,000,000	214,000,000	214,000,000	214,000,000
定期預金	1,750,000	0	0	1,750,000
合計	215,750,000	214,000,000	214,000,000	215,750,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
投資有価証券	214,000,000	214,000,000	0	0
定期預金	1,750,000	1,750,000	0	0
合計	215,750,000	215,750,000	0	0

5. 固定資産の取得価格、減価償却額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	44,064	22,032	22,032
合計	44,064	22,032	22,032

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
28回神奈川県公募公債(20年)	100,000,000	95,160,000	△4,840,000
政府保証第237回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	100,000,000	96,500,000	△3,500,000
第392回大阪府公募公債(10年)	14,000,000	13,855,366	△144,634
合計	214,000,000	205,515,366	△8,484,634

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成26年度豊川市国際交流協会補助金	豊川市	0	13,273,891	13,273,891	—
平成26年度第2回国際交流推進事業費補助金	愛知県国際交流協会	0	100,000	100,000	—
合計		0	13,373,891	13,373,891	—

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳はない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記「3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。
2. 引当金の明細
引当金は計上していないため省略する。

財産目録

平成27年3月31日現在

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

貸借対象表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
普通預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	1,613,049
定期預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	380,000
	ひまわり農業協同組合/本店		1,000,000
流動資産合計			2,993,049
2.固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	28回神奈川県公募公債(20年)	公益目的保有財産(50%)であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。 管理運営用財産(50%)であり、協会の管理運営に使用している。	100,000,000
	政府保証第237回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)		100,000,000
	第392回大阪府公募公債(10年)		14,000,000
定期預金	豊川信用金庫/本店		1,750,000
(2)その他固定資産			
什器備品	チエコ衣装	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	22,032
固定資産合計			215,772,032
資産合計			218,765,081
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金		3月分職員時間外・臨時職員賃金未払分	123,192
前受金		平成27年度日本語教室受講料賛助会費	274,100
流動負債合計			397,292
負債合計			397,292
正味財産			218,367,789

平成27年度公益財団法人豊川市国際交流協会事業計画

I 事業方針

豊川市国際交流協会は、昭和62（1987）年に発足し、平成2（1990）年に法人化して以来、本年度、設立25周年を迎えます。これまで、国際交流、国際親善についての理解と関心を高め、市民による幅広い国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を図るとともに、多文化共生社会における市民間の相互理解や地域の国際化に尽力してきました。

その間、リーマンショックに端を発した世界的経済危機や東日本大震災の影響などを受け、外国人市民を取り巻く環境も大きく変わりました。

これを受けて、豊川市では、「多文化共生推進プラン（2015－2019）」を策定し、外国人市民を含めたすべての市民が能力を最大限に発揮できるまちになるよう、取組みを進めることとしています。

こうした中で、本協会には、「多文化共生社会の実現」を機軸に外国人市民支援事業を積極的に展開するとともに、国際性豊かな地域社会づくりに貢献するため、その役割を果たしていくことがいっそう求められています。

そのために、事業の円滑な推進はもとより、市民の皆様のご理解とご支援をいただけるよう、ボランティアの皆様とともに多様な事業を展開し、地域の国際化のさらなる進展を目指します。

II 事業計画

平成27年度は、協会設立25周年にあたるため、協会事業のいっそうの周知に努めるとともに、国際理解を深めるための事業の充実、ボランティアへの更なる支援を図るほか、本会の目的を達成するために次の事業を行います。

公益目的事業1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会

地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と親善を深めることにより、国際的な視野を広め、国際感覚の醸成を図り、地域レベルでの国際交流、相互理解、友好親善を推進する。

①オイスカ中部日本研修センター青年研修生との交流会（5月）

市内の農業施設の見学時に付き添うとともに、見学終了後、本協会会員との交流会を実施する。

②七夕交流会（7月）

この地域に在住する外国籍の子どもたちといっしょに日本の伝統的な行事「七夕」にまつわる話やゲームなどを通じて多文化交流を行う。

③お月見交流会（9月）

この地域に在住する外国人市民等を対象に月明かりの中での日本の伝統的な行事「お月見」の話や楽器の演奏などを通じて多文化交流を行う。

④ワールドフェスティバル（11月）

この地域に在住の外国人市民と日本人市民とが、音楽や踊りなどを通してより互いを理解しあえる交流の場を設け、多文化理解を図るための催しを行う。

⑤折り紙交流会（1月）

この地域に在住する外国人市民等を対象に折り紙を紹介し、日本の文化について交流と理解を深める。

⑥節分交流会（1月）

この地域に在住の外国人を含めた市民を対象に節分について紹介し、ゲームや「豆まき」などを行いながら多文化交流を行う。

⑦ホームステイによる外国人研修生等との交流（随時）

近隣の大学や関係団体が、文部科学省やJICA主催の研修事業により受け入れた研修生（開発途上国の学生や生徒、教職員等）などのホームステイを受け入れ、互いの文化や風俗、生活習慣など相互理解を深める。

(2) ジュニアフレンドシップ事業

青少年の国際化への関心を深めるため、ゲームや野外活動を通して多国籍の人との交流や海外の関係の深い国の子どもたちを市内の歴史・文化施設等へ案内したり中学校などで受け入れを行い、相互理解を深めるための交流を図る。

①マレーシア児童・生徒受け入れ事業

ここ数年、事業が実施できない状況にあるため、事業実施に向けた具体的な方策を検討する。

②キッズワールドサマースクール（7月）

青少年の国際社会への関心を高めるため、この地域に在住する外国人を招き、野外活動やゲームを通じて交流を行う。

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介等事業

地域の国際化に関心のある市民を、ボランティアとして募集、登録、育成するとともにホームステイや翻訳・通訳、日本文化体験、諸外国の文化紹介、日本語学習などの要望に対し、登録ボランティアを紹介することにより、地域の国際化を推進するための人材育成と市民活動の活性化を支援する。

①日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録、育成

②協会の事業実施状況、ボランティアグループの活動状況や情報交換、ボランティア活動における課題について話し合う意見交換会の開催

③市民まつり「おいでん祭」で、ラテンアメリカの文化や協会の事業、ボランティアの活動などを紹介

④外国人市民をはじめとした市民や関係機関からの要請や問い合わせに対する登録ボランティアの紹介

⑤ボランティアの知識や活動の幅を広げるための、ボランティア研修会や意見交換会の開催

(2) 国際理解講座

人権・環境・多文化・平和など地球規模の課題や地域の国際化についての理解を深め、解決に向けた実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした講座や講演会を行うことにより、国際理解に向けた取り組みを推進する。

①文化講座（年2回）

「どんな国シリーズ」として、県内在住で外国語講師などを行っている外国人の方を招き、世界各国の歴史・風俗・習慣や外国の食文化などを紹介し国際感覚の醸成や国際理解を図る。

②世界の料理教室（年1回）

さまざまな国の家庭料理の作り方などを学び、世界の食文化を理解しながら国際理解を深める。

③国際理解講演会（6月、10月）

多文化共生や国際理解を深めるための講演会を開催し、地域の国際化や国際

感覚を身につけた市民の育成を図る。

⑤日本語ボランティアフォローアップ研修（8月）

日本語を指導しているボランティアを対象に指導方法などのレベルアップを図る。

⑥日本語ボランティア養成講座（12月）

日本語を指導するボランティアを目指す人などを対象に心構えや指導方法などの基本的な事項を習得するための講座を開催する。

⑦「第7回チェコの夕べ」（3月）

チェコ共和国に縁のある演奏者等を招いて演奏会を開催して、チェコの文化・歴史に触れ、相互の国際理解を深める。

(3) 姉妹都市等の交流

豊川市の姉妹都市等への市民訪問や友好関係のある国へ高校生等を派遣し、異文化体験や交流、相互理解の機会を通して、地域の国際化を推進する人材を育成する。

①高校生海外派遣事業（7月～8月）

豊橋市の姉妹都市であるアメリカのトリード市の国際姉妹都市協会が、トリード大学を会場にして、毎年、夏休みに開催している「トリード インターナショナル アカデミー」に市内在住の高校生を派遣し、同世代の若者とともに英語での講義や各国の文化交流事業に参加したり、ホームステイで過ごすなどの生活体験を通じて、青少年の国際意識の向上を図り、地域の国際化を推進する人材を育成する。

②姉妹都市・友好都市との交流の支援（6月、9月）

豊川市が実施する姉妹都市アメリカ・キュパティーノ市や友好都市中国・無錫新区との交流事業に際して、必要に応じて、関係部会を中心に支援を行う。

(4) 外国語講座

市民を対象に、国際交流を目的とした多言語の外国語講座を開催することにより、国際交流イベントへの参画を促して、外国人住民との相互理解と市民の国際感覚の涵養に努め、国際化に対応できる人材づくりの一助とする。

①英語講座（定員22人）

ア わかりやすい基礎英会話（入門）	5月～ 8月
イ やさしい英会話1（入門）	5月～ 8月

ウ	わかりやすい初級英会話（初級）	8月～12月
エ	やさしい英会話2（初級）	9月～11月
オ	英語で楽しいディスカッション（初中級）	12月～3月
カ	日本を英語で話してみよう！（中級）	12月～3月

②韓国語講座（定員15人）

ア	楽しい旅のハングル会話（初級以上）	5月～7月
---	-------------------	-------

③フランス語講座（定員15人）

ア	初めてのフランス語（入門）	5月～8月
---	---------------	-------

④中国語講座（定員22人）

ア	使える中国語1（初級）	8月～11月
イ	使える中国語2（初級）	12月～3月

⑤スペイン語講座（定員15人）

ア	楽しくスペイン語（初級）	12月～3月
---	--------------	--------

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、安心して日常生活を送ることができるよう支援するために日本語教室を開催する。日本語習得の機会を提供し、日本の文化や制度などの理解を深められるよう日本語の上達を図り、多文化共生社会づくりを推進する。

①日本語教室の開催（通年）

日本語を勉強したい外国籍の方々がより多くの受講機会を得られるよう、本年度も引き続き平日の午前中の教室を開催する。また従来から継続している土曜日の夜間も開催し、日本語習得を希望する外国人を日本語の能力別にクラス編成し、ニーズにあった日本語指導を行う。

②ひらがなしんぶん発行事業（通年）

市内在住の外国人家族を対象に「ひらがなしんぶん」を発行し、漢字の読みや日本語の使い方、また生活にかかわる情報などを提供する。

③第6回日本語スピーチコンテスト（11月）

市内に在住する日本語が母語でない小学生以上の男女に、日本での生活を通

しての考え方や伝えたいことを発表する場の提供や、日本人市民が外国人市民の意見を聞く機会として、日本語スピーチコンテストを開催し、市民相互の交流や国際理解を図る。また東三河5市国際交流協会が共催する東三河日本語スピーチコンテストを開催（平成28年1月豊橋市予定）し、東三河地域での相互交流や国際理解を図る。

（2）ペクラ事業

市内に在住する外国人の半数以上をラテンアメリカ籍の方々が占めているが、その子どもたちへの日本語教室及び母国語教室を開催し、日本語や母国語で円滑なコミュニケーションをとれるよう学習支援を推進することで、多文化共生社会づくりを推進する。

①ポルトガル語、スペイン語、日本語教室、教科学習会の開催

（3）外国人多言語相談事業

外国人市民が抱える問題に対し、母国語で相談できるよう住民に関する生活情報等の収集、提供を多言語で行うことにより、外国人市民への生活支援の充実を図り、多文化共生社会づくりを推進する。

①スペイン語、英語、中国語による生活相談及び情報提供

②お巡りさんと話す会

子どもを取り巻く事件や多発する交通事故現状について警察署職員から、事件・事故に遭わないようにするための方策などの指導をしてもらう会を開催する。

（4）翻訳事業

住民、行政機関、各種団体からの翻訳の依頼に対し、必要な翻訳を行う。

①個人から行政機関等に提出する公文書、市役所等が外国人向けに提供する行政情報及び公的な文書の翻訳

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

（1）機関誌発行事業

地域の国際化に関する情報を市民や関係団体に情報提供することで、市民レベルでのボランティア活動の推進と地域の国際化を図る。

①機関誌「We」の発行

発行回数：年3回（5月、9月、1月）

発行部数：1,400部/回

(2) 多言語翻訳事業

日本語が分からないために情報格差が生じがちな外国人市民に対し、市などの行政からの依頼による情報提供や当協会からの情報提供の一部を母国語で提供する。

(3) 協会ホームページの運営

広報手段として重要なホームページを管理・運営することにより、生活に必要な情報を速やかに提供し、協会の事業やボランティア活動に参加を促し、地域の国際化を促進する。

①ホームページでの情報提供

ホームページを活用し、本協会の行事予定や活動状況、語学講座や文化講座の諸事業をより多くの市民に情報提供し協会事業への参加を促すため情報発信を行う。

(4) ざっくばらんに話そう

外国人市民が、日常生活の中で疑問に思っていること、分からないことなどを話す機会を設け、地域の多文化理解を図るとともに、各種機関に対し情報提供することで地域の国際化に寄与する。

①「ざっくばらんに話そう」の開催

過去に開催した結果を基に、外国人市民から分野別に意見を聞く会を開催し、地域の国際化のための課題の調査研究や情報提供を進める。

②先進地等の調査、研究の実施

話し合いの場が出た検討事項や課題などをもとに、地域の多文化共生の推進に向けた調査研究を行う。

収 支 予 算 書 (損益)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,863,000]	2,782,000	[△ 919,000]
基本財産受取利息	1,863,000	2,782,000	△ 919,000
特定資産運用益	[0]	0	[0]
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	[2,840,000]	2,960,000	[△ 120,000]
賛助会員受取会費	2,840,000	2,960,000	△ 120,000
事業収益	[4,007,000]	3,916,000	[91,000]
参加費等収益	3,858,000	3,748,000	110,000
負担金収益	0	0	0
雑収益	149,000	168,000	△ 19,000
受取補助金等	[15,511,000]	13,199,000	[2,312,000]
受取豊川市補助金	14,511,000	13,198,000	1,313,000
受取一般補助金	1,000,000	1,000	999,000
受取寄附金	[10,000]	10,000	[0]
受取寄附金 (一般)	10,000	10,000	0
雑収益	[163,000]	193,000	[△ 30,000]
受取利息	2,000	2,000	0
雑収入	161,000	191,000	△ 30,000
経常収益計	24,394,000	23,060,000	1,334,000
(2) 経常費用			
事業費	[17,682,000]	16,629,000	[1,053,000]
役員報酬	511,000	451,000	60,000
給料手当	6,808,000	5,386,000	1,422,000
臨時雇賃金	1,434,000	1,211,000	223,000
福利厚生費	1,242,000	1,789,000	△ 547,000
会議費	57,000	51,000	6,000
旅費交通費	360,000	406,000	△ 46,000
通信運搬費	351,000	442,000	△ 91,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	89,000	0	89,000
消耗品費	670,000	1,274,000	△ 604,000
修繕料	0	0	0
印刷製本費	1,049,000	933,000	116,000
燃料費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
賃借料	392,000	573,000	△ 181,000
保険料	2,000	5,000	△ 3,000
諸謝金	2,326,000	1,841,000	485,000
租税公課	0	0	0
支払負担金	1,795,000	1,791,000	4,000
支払助成金	251,000	300,000	△ 49,000
委託費	290,000	157,000	133,000
支払手数料	55,000	19,000	36,000
雑費	0	0	0
管理費	[8,368,000]	7,468,000	[900,000]
役員報酬	2,042,000	1,810,000	232,000
給料手当	2,697,000	2,542,000	155,000
臨時雇賃金	359,000	304,000	55,000
福利厚生費	803,000	817,000	△ 14,000
会議費	10,000	12,000	△ 2,000

旅費交通費	54,000	30,000	24,000
通信運搬費	189,000	91,000	98,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	10,000	△ 10,000
消耗品費	170,000	319,000	△ 149,000
修繕費	10,000	10,000	0
印刷製本費	15,000	24,000	△ 9,000
燃料費	64,000	60,000	4,000
光熱水費	0	0	0
賃借料	1,549,000	1,324,000	225,000
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払負担金	0	0	0
委託費	0	0	0
支払手数料	343,000	52,000	291,000
雑費	63,000	63,000	0
経常費用計	26,050,000	24,097,000	1,953,000
評価損失等調整前当期経常増減額	△ 1,656,000	△ 1,037,000	△ 619,000
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,656,000	△ 1,037,000	△ 619,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,656,000	△ 1,037,000	△ 619,000
一般正味財産期首残高	1,801,820	1,145,697	656,123
一般正味財産期末残高	145,820	108,697	37,123
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	215,750,000	215,750,000	0
指定正味財産期末残高	215,750,000	215,750,000	0
III 正味財産期末残高	215,895,820	215,858,697	37,123

収支予算書(損益)内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

目	公益目的事業会計					小計	法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 基本財産運用利益	0	0	0	0	932,000	932,000	931,000	1,863,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	932,000	932,000	931,000	1,863,000
特定資産運用利益	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	1,420,000	1,420,000	1,420,000	2,840,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,420,000	1,420,000	1,420,000	2,840,000
事業収益	144,000	3,307,000	445,000	111,000	0	4,007,000	0	4,007,000
参加費等収益	126,000	3,287,000	445,000	0	0	3,858,000	0	3,858,000
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	18,000	20,000	0	111,000	0	149,000	0	149,000
受取補助金等	2,841,000	6,199,000	1,008,000	612,000	0	10,660,000	4,851,000	15,511,000
受取豊川市補助金	1,841,000	6,199,000	1,008,000	612,000	0	9,660,000	4,851,000	14,511,000
受取一般補助金	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000
受取寄附金	10,000	0	0	0	0	10,000	0	10,000
受取寄附金(一般)	10,000	0	0	0	0	10,000	0	10,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	163,000	163,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	2,000	2,000
経常収益計	2,995,000	9,506,000	1,453,000	723,000	2,352,000	17,029,000	7,365,000	24,394,000
(2) 経常費用								
事業費	3,948,000	10,628,000	1,801,000	1,305,000	0	17,682,000	0	17,682,000
役員報酬	114,000	307,000	52,000	38,000	0	511,000	0	511,000
給料手当	1,518,000	4,092,000	694,000	504,000	0	6,808,000	0	6,808,000
臨時雇賃金	320,000	862,000	146,000	106,000	0	1,434,000	0	1,434,000
福利厚生費	277,000	746,000	127,000	92,000	0	1,242,000	0	1,242,000
会議費	52,000	5,000	0	0	0	57,000	0	57,000
旅費交通費	28,000	58,000	274,000	0	0	360,000	0	360,000
通信運搬費	80,000	212,000	34,000	25,000	0	351,000	0	351,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	89,000	0	0	0	0	89,000	0	89,000
消耗品費	204,000	230,000	227,000	9,000	0	670,000	0	670,000
修繕料	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	306,000	236,000	5,000	502,000	0	1,049,000	0	1,049,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	86,000	235,000	42,000	29,000	0	392,000	0	392,000
保険料	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000
諸謝金	572,000	1,724,000	30,000	0	0	2,326,000	0	2,326,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	1,745,000	50,000	0	0	1,795,000	0	1,795,000
支払助成金	0	131,000	120,000	0	0	251,000	0	251,000
委託費	270,000	20,000	0	0	0	290,000	0	290,000
支払手数料	30,000	25,000	0	0	0	55,000	0	55,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	8,368,000	8,368,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0	2,042,000	2,042,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	2,697,000	2,697,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	359,000	359,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	803,000	803,000
会議費	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	54,000	54,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	189,000	189,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	170,000	170,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000
光熱水費	0	0	0	0	0	0	64,000	64,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	0	0	0	0	0	1,549,000	1,549,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	343,000	343,000
雑費	0	0	0	0	0	0	63,000	63,000
経常費用計	3,948,000	10,628,000	1,801,000	1,305,000	0	17,682,000	8,368,000	26,050,000
評価損失等調整前当期経常増減額	△ 953,000	△ 1,122,000	△ 348,000	△ 582,000	2,352,000	△ 653,000	△ 1,003,000	△ 1,656,000
(1) 経常外増減の部								
経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外増減の部								
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高								△ 1,656,000
一般正味財産期末残高								1,801,820
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								0
指定正味財産期首残高								215,750,000
指定正味財産期末残高								215,750,000
III 正味財産期末残高								215,895,820

平成27年度公益財団法人豊川市国際交流協会
資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定：なし

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定：なし